



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.soc.nii.ac.jp/jams2/>

日本経営システム学会 第48回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第48回全国研究発表大会は、平成24年6月2日(土)、3日(日)に早稲田大学(早稲田キャンパス)にて開催されます。つきましては、多くの会員のご参加およびご発表を心よりお待ちしております。何卒宜しくお願い申し上げます。

記

開催日：平成24年6月2日(土)、3日(日)

開催場所：早稲田大学早稲田キャンパス14号館

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

連絡先：早稲田大学社会科学総合学術院 常田稔

TEL：03-5286-1461(直通) FAX：03-5286-1461 E-Mail：tokita@waseda.jp

参加費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員3,000円(当日支払いは1,000円高)

非会員の学生は当日払いの学生会員と同額の4,000円

懇親会費：会員5,000円、非会員6,000円、学生3,000円(当日支払いは1,000円高)

昼食：2日(土)は学内の食堂・レストランが利用可能です。周辺にも飲食店が多数ありますのでご利用ください。

宿泊等：大学まで30分圏内に、多くのホテルがございますのでご利用下さい。

発表申込：本JAMS NEWS 6頁の研究発表申込書に必要事項を記入の上、4月6日(金)まで(厳守)に学会事務局宛に Fax. (03-3371-5185) して下さい。申込書ダウンロード、フォームによる申込みは学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> からでもできますのでご利用下さい。

発表原稿締切：5月2日(水)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号JAMS NEWSに同封の振込用紙にて、上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■発表者の方へ(会場設備について)

すべての発表会場には備え付けのPCとプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノートPCをお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になりますので準備に時間がかかります。

■大学院生の方へ(学生発表優秀賞について)

学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし学生セッションの発表原稿は、会員の種別に関係なく2ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■大会会場へのアクセス

- JR山手線/高田馬場駅より早稲田大学正門行きバス
- 東京メトロ東西線/早稲田駅 下車徒歩5分

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。

2. 学生会員の発表条件

学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。

3. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

4. 発表件数の制約

同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。

5. 口頭発表者の参加費支払い

口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

6. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

7. 発表のキャンセルと無断欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

第47回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長 金子勝一

日本経営システム学会第47回全国研究発表大会を、統一テーマ「地方活性と経営システム」のもとに、2011年12月3日(土)、4日(日)に山梨学院大学において開催いたしました。師走のお忙しい時期に、157名の方が参加され、89件(うち学生発表54件)の研究発表が行われ、懇親会には55名が出席しました。それぞれの研究発表においては活発な議論が展開され、大変盛況な研究発表大会になりました。

また今回は、学会創立30周年記念出版『経営システム学への招待』の事業といたしまして、石原記念出版委員会・委員長、松丸会長に出版の趣旨・概要を説明していただき、常田先生、田畑先生(第2章)、野々山先生、成川先生(8章)、石田先生(9章)、今井先生(10章)の各先生方に各章の紹介をしていただきました。当日ご参加の正会員の先生方には、事前に本を配布させていただきましたので、確認しながら説明を聞くことができ理解も深まり、大変充実した記念事業になったものと思われまます。さらに、大会運営では、東海大学、明治大学、早稲田大学の大学院生の方のご協力をいただきました。

本大会は、ご参加いただきました多くの先生方や大学院の方々をはじめとした会員の皆様、事務局のご支援・ご協力の賜物により、何とか無事に終了することができました。ここに、改めて御礼申し上げます。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 山下 洋史

平成23年度第47回全国研究発表大会(於:山梨学院大学)終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記の7名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告いたします。

1.「ブランド・ロイヤルティを考慮した考慮集合推定モデルの構築」

高橋正樹(早稲田大学)

- 2.「順序依存型段取り時間を考慮した多段階多品目容量制約付きロットサイズ決定問題の近似解法」
隅田歩(東海大学)
- 3.「バイオ医療の創成期における組織間連携の分析」
夏川隆資(立命館大学)
- 4.「企業における CSR 活動の戦略的活用に関する研究－テキストマイニングを用いた CSR 報告書の分析－」
河原紘平(京都工芸繊維大学)
- 5.「エージェントベース人工ワークシステムによる企業活動評価」
渡邊弘規(千葉工業大学)
- 6.「分枝限定法とベイズ推定を用いた緊急発注対応型生産計画改善法の一提案」
花藤篤史(近畿大学)
- 7.「事業システム生成プロセスにおける「試行錯誤」的側面に関する理論的検討」
足代訓史(早稲田大学)

平成 23 年度第 2 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2011 年 9 月 12 日（月），18 時～20 時
- II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1 号館 3 階会議室
- III. 出席者：松丸，常田，小田部，椎原，浅井，石井，石原，上原，上野，佐藤，西口，福井，山下，金子，佐々木，鄭，立川，野口，羽田，林，原田，柳田 監事）小田，田畑（敬称略）
- IV. 議決事項
1. 平成 23 年度第 1 回議事録の確認（西口）：平成 23 年度第 1 回議事録の内容が報告され，承認された。
2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ，承認された。これにより，正会員 541 名，学生会員 127 名，賛助会員 1 社となった。
- V. 協議事項
1. 第 47 回全国研究発表大会の準備状況について（金子）：第 47 回全国研究発表大会の準備状況ならびに甲府市からの宿泊補助，明治大学オープンリサーチセンターとの協賛について説明され，承認された。
2. 研究部会の新設について（原田）：地域デザイン研究部会の新設について説明がなされ，承認された。
3. IJAMS(Vol.3)の発行について（石井）：IJAMS(Vol.3)の論文査読状況と Vol. 4 の投稿論文の申し込み締め切りについての説明があり，承認された。なお，Vol.3 の発行時期については会長と IJAMS 編集委員長に一任することとした。
4. 創立 30 周年記念出版について（石原）：創立 30 周年記念出版書の校正方法と表紙デザイン案についての説明がなされ，表紙デザインについては理事からの意見を集約した。そして，会長と創立 30 周年記念出版委員長に一任することで承認された。
5. JAMS NEWS の編集について（浅井）：JAMS NEWS の発行費節減のための編集方法について説明がなされた。理事会報告の編集については，継続審議となった。
6. 規定類の改定について（林）：現在，見直すべき規定類の検討中であり次回理事会で提案を行うとの説明がなされた。
- VI. 報告事項
1. 第 46 回全国研究発表大会について（山下）：第 46 回全国研究発表大会の実施報告がなされた。
2. 学生発表について（山下）：学生発表優秀賞の報告がなされた。
3. ICBI2011 について（立川）：ICBI2011 の実施報告がなされた。
4. 他学会への協賛について（西口）：他学会への協賛状況について報告がなされた。
5. 日本経済学会連合会について（小田部）：日本経済学会連合会への参加報告がなされた。
6. 30 周年記念出版書の配布について（石原）：30 周年記念出版の会員への配布は第 47 回大会で行い，大会に参加しなかった会員には後日出版社より送付することの報告がなされた。
7. 入会希望者の推薦状況について（上野）：理事の推薦による入会希望者の増加について報告がなされ，組織委員長より感謝の意が述べられた。

平成 23 年度第 3 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2011 年 12 月 3 日（土），11 時 30 分～12 時 30 分
- II. 開催場所：山梨学院大学 50 号館 大学院棟 1 階会議室
- III. 出席者：松丸，常田，小田部，椎原，浅井，石原，上野，奥原，佐藤，西口，野々山，松岡，山下，石田，今井，金子，塩出，鄭，高橋，中桐，林，原田，毛利 監事）田畑（敬称略）

IV. 議決事項

1. 平成 23 年度第 2 回議事録の確認（西口）：平成 23 年度第 2 回議事録の内容が報告され、承認された。
2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 543 名、学生会員 157 名、賛助会員 1 社となった。

V. 協議事項

1. 第 47 回全国研究発表大会の準備状況について（金子）：第 47 回大会の準備状況について説明がなされ、了承された。また、甲府市からの宿泊補助を受けるため、宿泊証明書の提出の要請がなされた。
2. 第 48 回全国研究発表大会の準備状況について（常田）：第 48 回大会の準備状況について説明がなされた。平成 24 年 6 月 2 日（土）、3 日（日）を開催予定日として考えているが、関連する他学会の開催日程を参考にして可能な限り重複しないよう日程を決定する旨の提案があった。協議の結果、大会実行委員会に一任することが承認された。
3. 平成 25 年度以降の開催校について（野々山）：平成 25 年度以降の開催校について説明がなされた。第 48 回大会は早稲田大学（常田大会実行委員長）、49 回大会は関西学院大学（福井大会実行委員長）で確定しているが、平成 25 年度以降の開催校は未定であるので、理事に開催校の推薦の依頼がなされた。
4. 学生優秀賞の選考について（山下）：第 47 回大会においては学生発表が 54 件と非常に多く、表彰委員以外の司会の先生方にも評価を依頼することとした。また、評価の高い発表が多ければ人数に関係なく表彰対象とする旨の提案があり、承認された。
5. 学生会員の取り扱いについて（椎原）：学生会員の取り扱いについて説明がなされた。例年、入会申し込みだけを行い、年会費を未納のまま発表を行う学生会員が多くみられるので、今後は年会費を納入しないと発表できないことを周知するとともに、規定委員会、大会委員会、組織委員会の協議により関連する規定類の整備を行うことが承認された。
6. 理事会議事録の JAMS ニュースへの掲載について（浅井）：理事会議事録の内容については変更せず、資料番号や改行の削除等で省略化を図ることが承認された。
7. ドメイン名の取得について（浅井）：ドメイン名の候補について説明がなされ、理事の意見を参考にしながら、最終決定は会長と広報委員会に一任することが承認された。
8. 規定類の変更について（松岡）：規定類の変更に関する説明がなされた。現在、規定委員会で規定類の見直しが行われており、次回の理事会で具体的な改定案を審議することになった。また、必要があれば理事会の ML を使って方針等を検討することが承認された。

VI. 報告事項

1. 名誉会員のご逝去について（松丸）：理事会に先立ち名誉会員の宮本日出雄先生の訃報について報告がなされ、役員一同で黙禱をささげた。
2. IJAMS(Vol.3)の発行について（毛利）：IJAMS(Vol.3)が 11 月 15 日に発行され、5 本の論文が掲載されたとの報告があった。
3. 学会誌(Vol.28, No.2)の発行について（石原）：学会誌(Vol.28, No.2)が 11 月 15 日に発行され、11 本の論文が掲載されたとの報告があった。
4. 創立 30 周年記念出版について（石原）：創立 30 周年記念出版の事業報告がなされた。
5. 他学会への協賛について（奥原）：他学会への協賛状況について報告がなされた。

地域デザイン研究部会のお知らせ

日時：3月28日(水)16:00~18:00

会場：明治大学 紫紺館 3 階 S3

駿河台キャンパス地図 http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

概要：共通テーマ「地域デザインの新機軸」

1. 藤江昌嗣 明治大学教授 「経済学からみた地域デザインの新機軸」
2. 山中知彦 新潟県立大学教授 「体験的地域デザイン教育法」
3. 原田 保 多摩大学客員教授 「進化型温泉ビジネスに見るコンテクストデザイン戦略」

懇親会：終了後、懇親会を開催予定です。

参加お申込み先：香川大学大学院地域マネジメント研究科板倉研究室 office@italabo.com まで、お名前、ご所属、メールアドレス、研究会の出欠、懇親会の出欠をメールにてお送りください。

入会者リスト

(2011. 3. 3~2011. 12. 3)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
金森 孝浩	横浜市立大学 大学院	黒澤 壮史	山梨学院大学
榊原 洋実	立命館大学 大学院	中嶋 教夫	明星大学
渋谷 健	(株) コーエイ総合研究所	鈴木 伸育	東北大学 大学院
吉川 大弘	名古屋大学 大学院	藤江 昌嗣	明治大学
栗原 剛	明治大学 大学院	石井 康之	東京理科大学
鈴木 美代子	明治大学	大森 信	日本大学
工藤 周平	秋田県立大学	江戸 克栄	文化学園大学
重安 哲也	県立広島大学	藤戸 幹雄	京都工芸繊維大学
真崎 貴	日本発条(株)	荻林 成章	千葉工業大学
泉 丙完	早稲田大学大学院(泉精器)	小谷 学	金沢学院大学
星 和樹	愛知産業大学	村中 均	常磐大学
櫻井 克己	鹿島建設(株)		

2. 学生会員から正会員に変更

氏名	所属	氏名	所属
安高 真一郎	大阪国際大学	江口 彰	筑波大学 大学院
柳田 健太	宮崎産業経営大学	池野 友章	一般社団法人 日本電機工業会
中村 拓也	(株) SUMCO		

3. 学生会員入会者(氏名のみ)

熊坂 治	才布騰道日吉	小林 和貴	酒井 愛	張 珣	大嶋 啓太郎
永井 裕	秦 云	渡辺 博之	森下 佳祐	前田 瞬	章 明揚
関 雄介	山崎 泰明	岩田 遼	大前 俊介	李 政	鈴木 涼介
権 善喜	牧野 公一	遠入 翔太郎	塚本 竜	藤原 学	石井 淳一
高橋 周平	隅田 歩	阿部 傑	中森 悠介	仲野 渉	宮城 裕己
有馬 典孝	中嶋 啓	奥谷 慧	余 琳	小出 哲彰	山本 恭平
夏 璐	藤原 裕也	河原 紘平	餅井田 剛	渡邊 弘規	水戸部 貴雅
今吉 璃臣	坂井 大剛	花藤 篤史	王 子	中島 朗	佐藤 慶康
阿部 薫	森本 光弥	西川 容平	王 微	山田 晃弘	土屋 巳緒

経営システム学会 Web ページの移行について

NIIのホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp> 提供支援が H23 年度末をもって廃止される事に伴い、理事会承認を得て、学会ホームページをレンタルサーバ及び独自ドメイン名で運用する事と致しました。今後は、以下の URL をご利用下さい。本件に関してのご質問等がありましたら、担当: 今井 mimai@sozo.ac.jp にご連絡下さい。

旧学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/> (H23 年度末をもって廃止となります。)

新学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/>

平成 23 年度 年会費お振込みのお願い

当学会の学会誌発行等の活動は、会員の皆様の会費収入によって賄われております。つきましては、平成 23 年度の会費を未だお振込みいただいていない方はお振込みくださいますようお願い申し上げます。

受付番号 _____

日本経営システム学会 研究発表申込書

平成 24 年度 第 48 回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ()	2. ()
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()
研究部会名 (研究部会発表の場合)	代表者名: ()	

発表要旨 (200 字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)				

- 注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail:keieisys@hh.ij4u.or.jp